

令和8年度着手

県 営 土 地 改 良 事 業 計 画 書

小 山 南 部 地 区 暗 渠 排 水 事 業

〔 県 営 経 営 体 育 成 基 盤 整 備 事 業 (土 地 総) 〕

福 井 県

目 次

第 1 章 目 的	1
第 2 章 地 域 及 び 地 積	1
第1節 地 域	1
第2節 地 積	1
第 3 章 現 況	1
第1節 気象及び海象	1
1 . 一般気象	1
2 . 特殊気象	2
3 . 海 象	2
第2節 土地状況	2
1 . 地形、土壤及び侵食の程度	2
2 . 土地分類	3
3 . 土地利用の状況	3
4 . 土地所有の状況	3
第3節 水利状況	4
1 . 用水状況	4
2 . 排水状況	7
3 . 河川状況	9
第4節 道路概況	10
1 . 道路概況	10
2 . 主要道路一覧表	11
第5節 地域農業の概況	11
1 . 産業別就業人口	11
2 . 経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況	
並びに専兼業別農家数	11
3 . 動力農機具及び主要家畜頭数	11
4 . 主要作物作付状況	12
5 . 農業の動向	12
第6節 地域環境の概況	12
第 4 章 一般計画	13
第1節 事業計画の要旨	13
1 . 要 旨	13
2 . 事業別面積	13

第2節 営農計画及び土地利用計画	13
1. 営農計画の概要	13
2. 土地利用区分	13
3. 作付方式	14
4. 生産計画	14
5. 労働改善計画	15
6. 級地別土地利用区分	15
7. 土地配分計画	15
第3節 用水計画	16
1. 計画基準年	16
2. 計画かんがい方式	16
3. 計画用水系統	16
4. 計画用水量	17
5. 水源計画	18
第4節 排水計画	19
1. 計画基準雨量	19
2. 計画排水方式	19
3. 計画排水系統	19
4. 計画排水量	20
5. 排水対策	20
6. たん水検討	20
第5節 道路計画	21
1. 道路及び索道	21
2. 路線配置図	21
第6節 農用地造成計画	22
1. 農用地造成計画	22
2. 土壤改良	22
第7節 洪水調節計画	22
1. 計画基準雨量	22
2. 計画洪水量及び調節量	22
3. 貯水池	22
4. 洪水調節検討	23
5. 管理計画	23
第8節 干拓計画	23
第9節 農用地整備計画	24
1. 区画整理	24
2. 暗渠排水	25
3. 客土	25
4. 農地保全	25

第10節 老朽ため池改修計画	26
1. 洪水吐改修計画	26
2. 堤体補強計画	26
3. 取水施設改修計画	26
第 5 章 主要工事計画	27
第1節 用水施設	27
1. 貯水池	27
2. 頭首工	27
3. 揚水機	27
4. 用水路	27
5. その他かんがい施設	27
第2節 排水施設	28
1. 排水水門	28
2. 排水機	28
3. 排水路	28
4. その他排水施設	28
第3節 道路及び索道	29
1. 道 路	29
2. 索 道	29
第4節 農用地造成	29
1. 農用地造成	29
2. 土壌改良	30
第5節 洪水調整施設	31
1. 貯水池	31
2. 頭首工及び導水路	31
第6節 干拓施設	31
1. 堤防	31
2. 潮止め	31
3. 付属施設	31
4. 埋立	32
第7節 農用地整備施設	32
1. 区画整理	32
2. 暗渠排水	32
3. 客土	33
4. 除礫	33
5. 農地保全	33

第 8 節 老朽ため池改修施設	34
1. 貯水池	34
2. 堤体補強施設	34
第 6 章 附帯工事計画	34
第 7 章 工事の着手及び完了の予定時期	34
第 8 章 環境との調和への配慮	34
第 9 章 換地計画の概要	35
第 1 節 換地計画を作成する上での基本的な考え方	35
第 2 節 換地区の設定	35
1. 換地区的名称、所在、面積	35
2. 換地区を設定する理由	35
第 3 節 換地計画樹立の基本方針	35
1. 従前の土地の地積の基準	35
2. 用途別予定地積	36
3. 農用地集団化の方針	37
4. 非農用地の換地方法	37
第 4 節 土地の評価及び清算の方法	37
1. 評価の方法	37
2. 清算の方法	37
第 5 節 換地計画樹立の年度計画	37
第 6 節 換地処分の時期に関する特則	38
第 10 章 事業費の総額及び内訳	39
第 11 章 効用	40
第 12 章 関連する事業	40
第 13 章 現況・計画図面	40

第 1 章 目 的

本地区は昭和61年～平成4年にかけて、県営圃場整備事業 大野南部地区にて整備されたほ場であり、90a区画のほ場整備、農道、暗渠排水、用水路を整備し、一級河川赤根川・木ノ本排水より取水と反復ポンプを利用して配水を行っている。

これまでに、地区内では、担い手への農地利用集積が進み経営規模の拡大が進んでいるが、赤根川と山林に挟まれた地形であることから背面から法尻に湧水が発生しやすいことや既存の暗渠排水施設の機能低下による湿田ほ場が高収益作物の導入を図るうえで妨げとなっている。

このため、本事業により、暗渠排水により農地の汎用化・畠地化を図るため、高収益作物の導入や担い手への農地集積の加速化する基盤整備を行い、本地域の農業競争力の強化を目指すものである。

第 2 章 地域及び地積

第 1 節 地 域

(第1表)

事 業 名	地 域
暗 渠 排 水	大 野 市 : 下舌、上黒谷、上舌、阿難祖領家、阿難祖地頭方

第 2 節 地 積

(第2表)

事 業 名	現況地目 市町村名	令和5年10月現在						備 考
		田 (ha)	畠 (ha)	原野 (ha)	山林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	
暗渠排水	大 野 市	76.9	—	—	—	—	76.9	
計		76.9	—	—	—	—	76.9	

第 3 章 現 態

第 1 節 気象及び海象

1. 一般気象

(第3表-1)

観測所名	大野観測所	かんがい期	非かんがい期	計又は平均	備 考
観測期間	H23年～R2年	5月～9月	10月～4月		
平 均 気 温 (°C)		22.7	7.1	13.6	
降 水 量	平均 (mm)	204	192	197	
	基準年 (mm)	—	—	—	
降 水 日 数	平均 (日)	11	16	14	
	基準年 (日)	—	—	—	
根 雪 期 間	12月～3月		—	日間	
無 霜 期 間	4月～11月		—	日間	
最 多 風 向	WNW (西北西)	最大風速	m/s	14.2	

2. 特殊気象

(第3表-2)

観測所名	第1位			第2位			第3位			第4位			第5位			備考
大野観測所																
観測期間	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	
H3年～R2年																
最大日雨量 (mm)	164	H25.7.29	1/19	160	H29.10.22	1/16	158	H30.7.5	1/15	156	H17.7.4	1/14	154	H16.10.20	1/13	
最大時間雨量 (mm)	65	H20.8.28	1/252	45	H24.8.11	1/11	42	H28.8.20	1/6	41	H16.5.17	1/6	41	H23.8.25	1/6	
最大4時間雨量 (mm)																
最大連続雨量 (mm)	557	H18.7.12 ～H18.7.29	1/1333	272	H7.7.3 ～H7.7.12	1/10	267	H10.7.28 ～H10.8.7	1/9	237	H29.10.15 ～H29.10.25	1/7	237	H5.7.9 ～H5.7.15	1/6	
最大連続干天日数 (mm)	30	H6.7.19 ～H6.8.17	1/264	23	R2.8.14 ～R2.9.5	1/14	22	H22.8.15 ～H22.9.5	1/10	21	H8.7.24 ～H8.8.13	1/7	21	H14.8.16 ～H14.9.5	1/7	

3. 海象

(第3表-3)

観測所名	既往最高潮位	さく望平均満潮位	上下弦平均満潮位	平均潮位	上下弦平均均干潮位	さく望平均干潮位	既往最低潮位	備考
観測期間 年～年								
実測値				該当事項なし				

第2節 土地状況

1. 地形、土壤及び侵食の程度

(第4表-1-1)

事業名	地目	田						畠・その他							受益地標高(m)		備考
		傾斜区分	1/1000 以下	1/1000 1/100	1/100 1/20	1/20 1/11.5	1/11 以上	計	3° 以下	3° 8°	8°～15° 10°～ ～15°	15° 8°～ 20°	20° 20°以上	計	最高	最低	
暗渠排水	面積(ha)	—	76.9	—	—	—	—	76.9	—	—	—	—	—	—	255.0	188.0	
	比率(%)	—	100.0	—	—	—	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—	
計	面積(ha)	—	76.9	—	—	—	—	76.9	—	—	—	—	—	—	255.0	188.0	
	比率(%)	—	100.0	—	—	—	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—	

(第4表-1-2)

項目 土壤統(区)名	土壤区分一覧表										面積(ha)			備考						
	土壤断面						堆積様式	母材	事業名			暗渠排水	計							
	色	腐植	レキ層	酸化沈殿物	土性				事業名											
					表土	下層土			事業名											
G-61	YR/YR	無	なし	雲状有/管状有	L	CL			無	沖積世	非固結水成岩	37.4		37.4						
G-65	YR/YR	無	なし	雲状有/管状含	L	L			無	沖積世	非固結水成岩	30.8		30.8						
H-71	Y/N	無	なし	糸根状有/糸根状有	CL	LS			無	沖積世	非固結火成岩	8.7		8.7						
計													76.9		76.9					

(第4表-1-3)

事業名	区分	土壤の流亡率				年平均流亡速度				ガリ侵食程		備考
		0%	0%～25%	25%～50%	50%以上	0mm	3mm未満	3～5mm	5mm以上	中程度のもの	大なるもの	
	面積(ha)				該当事項なし							
	比率(%)											

2. 土地分類

(第4表-2-1)

級地別 市町村名	農用地造成										計 (ha)	備考		
	一級地	二級地				三級地				四級地				
		※ (ha)	3° ~8° (ha)	8° ~12° (ha)	12° ~15° (ha)	※ (ha)	15° ~20° (ha)	20° ~25° (ha)	25° ~30° (ha)	※ (ha)	30° 以上 (ha)			
					該当事項		な	し					※は傾斜以外の要因によるもの	

(第4表-2-2)

級地別 市町村名	干拓					備考
	一級地 (ha)	二級地 (ha)	三級地 (ha)	四級地 (ha)	計 (ha)	
			該当事項		な	し

3. 土地利用の状況

令和7年10月現在

(第4表-3)

事業名	土地利用別 市町村名	耕地						山林	採草放牧地	原野	その他	計	備考	
		水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	茶園 (ha)	その他の園地 (ha)							
暗渠排水	大野市	76.9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	76.9	
	計	76.9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	76.9	
合計		76.9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	76.9	

4. 土地所有の状況

令和7年10月現在

(第4表-4)

事業名	所 有 别 区 分	民有地						國有地		県有地		市町村	土地改良区	計	備考
		面積 (ha)	76.9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
暗渠排水	面積 (ha)	76.9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	76.9		
	受益者数 (人)	85	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	85		
	筆数 (筆)	326	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	326		
	権利関係	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	備考 (関係戸数)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
合計	面積 (ha)	76.9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	76.9		
	受益者数 (人)	85	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	85		
	筆数 (筆)	326	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	326		
	権利関係	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	備考 (関係戸数)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		

第 3 節 水利状況
1. 用水状況
(1) 用水系統

該 当 事 項 な し

(2) 用水施設
(ア) 取水方法一覧表

(第5表-1)

事業名	施設名	かんがい面積						計	慣行水利権	その他	延べ取水量	備考					
		500ha以上		50~100ha		50ha未満											
		箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha										
	貯水池																
	井 壕																
	自然取入口							該 当 事 項 な し									
	揚水機																
	その他																
	計																
合 計																	

(イ) 改修を要する施設一覧表

(第5表-2)

事業名	項目 施設名	施設名又は 箇 所 数	受益面積 (ha)	構 造	規 模	新 設 年 又は更新年	改 修 を 必 要 と す る 理 由	備 考
	貯水池							
	井 壕							
	自然取入口						該 当 事 項 な し	
	揚水機							
	用水路							
	その他							
	計							
合 計								

(3) 用水に関する被害状況
(ア) 用水不足による被害状況

(第5表-3-1)

事業名	項目 系統名	かんがい 面積 (ha)	現況 必要水量 (千m ³)	不足水量				平均 減産量		備考			
				かんがい期最大不足水量		かんがい期総不足水量							
				平均(m ³ /s)	基準年(m ³ /s)	平均(千m ³)	基準年(千m ³)						
該当事項なし													
計													
合計													

(イ) その他の被害状況

(第5表-3-2)

事業名	時期別	かんがい 面積(ha)	水温(°C)		水質	被害量(t)	備考
			最高	最低			
該当事項なし							

(4) 頭首工決壊の場合の想定被害状況

(第5表-3-3)

事業名	想定被害面積(ha)				想定被害額(千円)						備考
	田	畑	その他	計	作物	農地	農業用施設	公共施設	家屋その他	計	
該当事項なし											
合計											

2. 排水状況

(1) 排水系統

該 当 事 項 な し

(2) 排水施設

(ア) 排水方法一覧表

(第5表-4)

事業名	施設名	項目		排水面積				計		排水慣行 (m³/s)	現況排水能力 (m³/s)	備考			
		500ha以上		100~500ha		100ha未満		箇所 ha							
		箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha						
	自 然	排水路													
		水門													
	機 械	排水機						該当事項なし							
		水門及び排水機													
		排水路及び排水機													
	計														
	合計														

(イ) 改修を要する施設一覧表

(第5表-5)

事業名	施設名	項目		受益面積 (ha)	構造	規模			新設年又は 更新年	改修を必要 とする理由	備考
		箇所	数			田	畠	その他			
	自 然	排水路									
		水門									
	機 械	排水機									
		水門及び排水機									
		排水路及び排水機									
	計										
	合計										

(3) 排水に関する被害状況

(第5表-6)

事業名	系統名	排水面積 (ha)	降水量 (mm)	湛水状況				乾湿状況(ha)				平均減産量		備考
				湛水深 (cm)	湛水時間 (hr)	湛水面積 (ha)	湛水量 (千m³)	田 乾	畠 湿	その他 乾 湿	作物名	減産量 (t)		
		平均 基準年												
				該当事項なし										
	計													
合計														

3. 河川状況

(1) 河川状況

(第5表-7)

項目 河川名	流路状況	勾配	断面	計画洪水量	既往最大洪水量 (m³/s)	備考
		該当事項	なし			

(2) 洪水に関する被害状況

(第5表-8)

項目 区分	農用地 (百万円)	農用施設 (百万円)	作物 (百万円)	公共施設 (百万円)	備考
過去の最大被害額					
平均被害額	該当事項	なし			

第 4 節 道路概況

1. 道路概況

該 当 事 項 な し

2. 主要道路一覧表

(第6表)

No	路線名	管理区分別	延長(m)	幅員(m)		構造	改修の要否	備考
				全幅	有効			
				該当事項なし				

第5節 地域農業の概況

1. 産業別就業人口

国勢調査 令和2年度 (第7表-1)

項目	総数	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気ガス熱供給水道業	運輸通信業	卸売小売業飲食店	金融保険業	不動産業	サービス業	公務	その他	備考
市町村名	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)
大野市	17,271	1,230	72	5	6	2,317	3,379	151	637	2,243	322	107	6,204	598	—	国勢調査
計	17,271	1,230	72	5	6	2,317	3,379	151	637	2,243	322	107	6,204	598	—	
比率 (%)	100.0	7.2	0.4	0.0	0.0	13.4	19.6	0.9	3.7	13.0	1.9	0.6	35.9	3.5	—	

2. 経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況並びに専兼業別農家数

農林業センサス 令和2年度 (第7表-2)

項目	農家総戸数(戸)	経営耕地広狭別農家数(戸)												一戸当たり平均農用地面積(ha)				耕地の分散状況		専兼業別農家数(戸)		備考	
		例外規定の適用を受けるものの 0.3 ～ 0.5	0.5 ～ 1.0	1.0 ～ 1.5	1.5 ～ 2.0	2.0 ～ 3.0	3.0 ～ 5.0	5.0 ～ 10.0	10.0 ～ 20.0 ha以上	自給的農家	田	畑	樹園地	小計	草地	計	一戸当団面積(ha)	団地当面数	専業	兼業			
市町村名																				第一種	第二種		
大野市	1,454	35	132	312	284	212	178	89	82	58	72	—	3.43	1.43	—	4.86	—	—	134	189	993		
計	1,454	—	132	312	284	212	178	89	82	58	72	—	3.43	1.43	—	4.86	—	—	134	189	993		
比率 (%)	100.0	—	9.1	21.5	19.5	14.6	12.2	6.1	5.6	4.0	5.0	—	71.0	29.0	—	100.0	—	100.0	—	—	10.2	14.4	75.5

3. 動力農機具及び主要家畜頭数

農林業センサス 令和2年度 (第7表-3)

項目	動力農機具								主要家畜							
	トラクター		田植機		コンバイン				乳用牛		肉用牛		採卵鶏		プロイラー	
	数量	戸数	数量	戸数	数量	戸数	数量	戸数	数量	戸数	数量	戸数	数量	戸数	数量	戸数
市町村名	(台)	(戸)	(台)	(戸)	(台)	(戸)	(台)	(戸)	(頭)	(戸)	(頭)	(戸)	(百羽)	(戸)	(頭)	(戸)
大野市	—	—	—	—	—	—	—	—	210	5	6	3	X	1	—	—
計	—	—	—	—	—	—	—	—	210	5	6	3	X	1	—	—
100戸当数量(台、頭)	—	—	—	—	—	—	—	—	4,200	200	—	—	—	—	—	—
利用戸数割合(%)																

※表内の記号の意味は次のとおりとする(0:単位に満たないもの ー:事実のないもの …:調査を欠くもの X:該当農家が2戸以下のもの)。

4. 主要作物作付け状況

農林水産統計年報 R7現在

(第7表-4)

市町村名	大野市						計	平均	作付率 (%)	備考	
総耕地面積(ha)	4,180						4,180	4,180			
総本地面積(ha)	3,870						3,870	3,870			
作物名	区分	作付面積 (ha)	単位面積 当たり収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積 当たり収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積 当たり収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積 当たり収量 (kg/10a)		
田	表作	水稻	2,540	540					2,540	540	65.6
	裏作										
	小計		2,540						2,540		
畑	春夏作	大麦	838	236					838	236	21.7
	そば		775	56					775	56	20.0
	秋冬作	大豆	122	98					122	98	3.2
	小計		1,735						1,735		
樹園地											
	計		4,275						4,275		
市町村別 延べ作付率(%)		110.5							110.5		

5. 農業の動向

農林水産統計年報 R7現在 (第7表-5)

項目 区分	農家			土地		主要作物			大家畜			動力農機具			地域指定等	備考	
		B	A		B	A	作物名	B	A	家畜名	B	A	農機具名	B	A		
変化の状況 (C年を100とする指標)	総農家数	83	62	耕地	99	99	水稻	93	88	乳牛	93	72	田植機	77	—	大野市 農業振興指定 指定 S46. 3. 9 認可 S48. 3. 5	A:令和2年 B:平成27年 C:平成22年
	専業農家	171	—	田	99	99	麦類	133	171	肉用牛	X	22	動力耕耘機	—	—		
	第一種 兼業農家	49	—	畑	100	99	豆類	113	151	豚	—	—	トラクター	84	—		
	第二種 兼業農家	80	75	樹園地	—	—				採卵鶏	34	X	バインダ	—	—		
	農業 従事者数	72	—	草地	—	—							コンバイン	78	—		
変化の理由	若い手農家への農業経営のシフト			農地転用に伴う改廃		農地の汎用化に伴う転作面積の拡大			農業離れ			農業離れに伴う農機具所有台数の減					

※表内の記号の意味は次のとおりとする(0:単位に満たないもの ー:事実のないもの …:調査を欠くもの X:該当農家が2戸以下のもの)。

第6節 地域環境の概況

本地区には、イチョウウキゴケ等の稀少な動植物が確認されている。また、一級河川赤根川の流域に広がる農地であり、豊かな自然環境を形成している。

第4章 一般計画

第1節 事業計画の要旨

1. 要 旨

本事業により、暗渠排水を整備し、大型農業機械の効率的利用を可能とし、農地集積拡大、高収益作物の作付拡大を図ることで、安定した農業経営を確立させる。

2. 事業別面積

(第8表)

事業名	暗渠排水事業												計	備考
	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	その他 (ha)	小計 (ha)	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	その他 (ha)	小計 (ha)		
事業目的														
湧水暗渠 (本暗渠)	76.9 (76.9)	—	—	—	—	76.9 (76.9)							76.9 (76.9)	
計	76.9	—	—	—	—	76.9							76.9	

第2節 営農計画及び土地利用計画

1. 営農計画の概要

本事業を契機に、農地利用集積を促進していくことで、効率的な営農を行うとともに、基盤整備を契機に高収益作物の収量、品質アップを図ることで、安定した農業経営を確立する。

2. 土地利用区分

(第9表-1)

事業名	土地利用区分 区分	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	茶園 (ha)	その他 (ha)	小計 (ha)	原野 (ha)	山林 (ha)	その他 (ha)	小計 (ha)	備考
		現況	76.9	—	—	—	—	76.9	—	—	—	76.9	
暗渠排水	計画	76.9	—	—	—	—	—	76.9	—	—	—	76.9	
	現況	76.9	—	—	—	—	—	76.9	—	—	—	76.9	
計	計画	76.9	—	—	—	—	—	76.9	—	—	—	76.9	
	現況	76.9	—	—	—	—	—	76.9	—	—	—	76.9	

3. 作付方式

(第9表-2)

事業名	項目	経営類型	土地利用区分	1年目												2年目												3年目												備考
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
暗渠排水	現況	水稻+烟作物	輪換田																																					
		樹園地																																						
	計画	水稻+烟作物	輪換田																																					
		樹園地																																						

4. 生産計画

(第9表-3)

事業名	土地利用区分	項目	作物名	作付面積 (ha)			作付率 (%)		単位面積当たり 収穫量(kg/10a)			生産量 (t)			同左生産量増減 の内訳 (t)		備考
				現況	計画	増減	現況	計画	現況	計画	増減	現況	計画	増減	面積増減	単位面積当 収量増加	
暗渠排水	水田	表作	水稻	72.6	69.9	△ 2.7	95.4	91.9	525	525	—	381.2	367.0	△ 14.2	△ 14.2	—	
			休耕田	0.4	—	△ 0.4	0.5	—	—	—	—						
	烟利用	表作	大麦	2.7	2.7	—	3.5	3.5	130	130	—	3.5	3.5	—	—	—	
			さといも	0.4	3.5	3.1	0.5	4.6	203	203	—	0.8	7.1	6.3	6.2	0.1	
	裏作	そば	そば	1.9	1.9	—	2.5	2.5	34	34	—	0.6	0.6	—	—	—	
合計				78.0	78.0	0.0	102.4	102.5									

※表内の作付面積は本地率を考慮した値である。

5. 労働改善計画

(第9表-4)

事業名	項目 土地利用区分	作物名	作付面積 (ha)	単位面積当たり労働投下量 (hr/10a)				備考
				区分	現況	計画	増減	
暗渠排水水	畑利用	田	水 稲	69.9	人 力	17.6	16.1	△ 1.5
					機 械	5.3	3.6	△ 1.7
		大 麦	2.7		人 力	6.1	5.2	△ 0.9
					機 械	2.7	2.4	△ 0.3
		さ と い も	3.5		人 力	98.0	90.1	△ 7.9
					機 械	4.0	3.3	△ 0.7
		そ ば	1.9		人 力	6.2	4.4	△ 1.8
					機 械	2.4	2.1	△ 0.3
合 計				78.0				

6. 級地別土地利用区分

(第9表-5)

区分 土地利用区分	級地名	農用地造成 (ha)					干拓 (ha)					合計
		一級地	二級地	三級地	四級地	計	一級地	二級地	三級地	四級地	計	
農地	田											
	輪換耕地											
	畑											
	(普通畑)				該当事項なし							
	(牧草畑)											
	樹園地											
	(桑園)											
その他												
計												

7. 土地配分計画

(第9表-6)

区分	項目 配分戸数 (戸)	地目別配分計画 (ha)							備考	
		田	輪換耕地	畑			計			
				普通畑	牧草畑	樹園地				
増 反										
入 植										

第3節 用水計画

1. 計画基準年

該 当 事 項 な し

2. 計画かんがい方式

該 当 事 項 な し

3. 計画用水系統

該 当 事 項 な し

4. 計画用水量

(1) かんがい用水

(第10表-1-1)

(2) 営農飲雑用水

(第10表-1-2)

区分	利用目的	対象面積 (ha)		日当給水量		補給回数 (回)	関係戸数 (戸)	備考			
		事業名		単位給水量 (m³/日)	最大給水量 (m³/日)						
			計								
		該 当 事 項	な し								

5. 水源計画

(1) 水利用計画

(第10表-2)

項目	消 費 水 量	有効 雨 量	純 用 水 量	粗 用 水 量	現 況 利 用 可 能 水 量			不 足 水 量		水 源 依 存 量	水 源 工 種	備 考
					水 源 名	取 水 地 点 利 用 可 能 量	圃 场 利 用 可 能 量	純 不 足 水 量	全 不 足 水 量			
区分	a (千m³)	b (千m³)	c=a-b (千m³)	d=c/(1-a) (千m³)	e (千m³)	f (千m³)	g=d-e (千m³)	h=d-e (千m³)				損失率 α
(事業名)				該 当 事 項	な し							
計												

(2) 用水対策

(ア) 貯水池

(第10表-3)

貯水池名	流域面積 (km²)		かんがい面積 (ha)			純貯水量 (千m³)	利用貯水量 (千m³)	利用回数 (回)	最大取水量 (m³/s)	備 考								
	事 業 名																	
	直接	間接																
			該 当 事 項	な し														

(イ) 井堰及び自然取入口

(第10表-4)

項目 取水施設名	河 川 名	流域面積 (km²)	かんがい面積 (ha)			取水量 (m³/s)	渴水量 (m³/s)	備 考			
			事 業 名								
			最大	平均							
			該 当 事 項	な し							
計											

(ウ) 揚水機

(第10表-5)

項目 名 称	水 源 名	かんがい面積(ha)			所要水量(m³/s)	揚 水 機				備 考		
		事 業 名				実揚程 (m)	揚水量 (m³/s)	台 数 (台)	全揚水量 (m³/s)			
		最 大	平 均									
				該 当 事 項	な し							

(エ) 用水路

(第10表-6)

項目 名 称	かんがい面積(ha)			最 大 通水量 (m³/s)	延長 (km)	構 造		備 考			
	事 業 名					構 造					
			計								
						該 当 事 項	な し				

(オ) その他の水源施設

該 当 事 項 な し

(3) 水質水温

(第10表-7)

時 間 別	かんがい面積	水 温		水 質	被 害 量	備 考
		最 高	最 低			
		該 当	事 項	な し		

第4節 排水計画

1. 計画基準雨量

該 当 事 項 な し

2. 計画排水方式

該 当 事 項 な し

3. 計画排水系統

該 当 事 項 な し

4. 計画排水量

(第 11 表-1)

5. 排水対策

(1) 排水水門

(第 11 表-2)

項目 名 称	流域面積 (km ²)	受益面積 (ha)		計 画		排 水 本 川			備 考	
		事 業 名		排水量 (m ³ /s)	地区内たん水深 (m)	名 称	計画洪水量 (m ³ /s)	計画洪水位 (m)		
		事	業							
				該 当 事 項	な し					

(2) 排水機

(第 11 表-3)

項目 名 称	流域面積 (km ²)	受益面積 (ha)		排水本川				備 考	
		事業名		排水量 (m ³ /s)	地区内たん水深 (m)	実揚程 (m)	排水量 (m ³ /s)		
		事	業						
				該 当 事 項		な し			

(3) 排水路

(第 11 表-4)

(4) その他

該 当 事 項 な し

6 たん水検計

該 当 事 項 な し

第5節 道路計画

1. 道路及び索道

(1) 道 路

(第12表-1)

項目 路線名	幅 (有効) × 延長 (m) (km)	構 造	既設道路との関係	備 考
	該 当 事 項	な し		

(2) 索 道

(第12表-2)

項目 路線名	能 力 (t/hr)	延 長 (m)	接 続 道 路 名	備 考
	該 当 事 項	な し		

2. 路線配置図

該 当 事 項 な し

第6節 農用地造成計画

1. 農用地造成計画

(1) 農用地造成計画

(第13表-1)

項目 土地利用区分	主要作物	自然傾斜		耕地の形態	標準区画の形状	備考
		該	当事項			
		該	当事項	な	し	

(2) 末端道水路配置図

該 当 事 項 な し

2. 土壤改良

(第13表-2)

項目 区分	面積 (ha)	土壤 統(区)名	PH		置換酸度 (Y1)	りん酸 吸収係数 (mg/100g)	ha当たり所要量			備考
			H2O	KCl			石灰 (t)	りん酸質 資材(t)	有機質 資材(t)	
			該	当事項	な	し				

第7節 洪水調節計画

1. 計画基準雨量

該 当 事 項 な し

2. 計画洪水量及び調節量

(第14表-1)

地点	流域面積 (km ²)	洪水到達 時間 (hr)	計画 洪水量 (m ³ /s)	安全 洪水量 (m ³ /s)	必要 調節量 (m ³ /s)	ピーク時 調節量 (m ³ /s)	ピーク時 調節後 流量 (m ³ /s)	調節後 最大流量 (m ³ /s)	調節前後 の最大 流量の差 (m ³ /s)	最大 調節量 (m ³ /s)
			該	当事項	な	し				

3. 貯水池

(第14表-2)

項目 貯水池名	流域面積(km ²)		計画洪水量 (m ³ /s)	貯水量(千m ³)			計画調節 流量(m ³ /s)	可能調節 流量(m ³ /s)	備考
	直接	間接		有効	洪水調節容量	他目的			
			該	当事項	な	し			

4. 洪水調節検討

(1) 河川改修計画との関係

該 当 事 項 な し

(2) 洪水調節が下流に及ぼす影響

該 当 事 項 な し

(3) 計画基準雨量以外の降雨についての検討

該 当 事 項 な し

5. 管理計画

(1) 管理機構

該 当 事 項 な し

(2) ダム管理操作上の各種基準

該 当 事 項 な し

(3) 洪水調節要領

該 当 事 項 な し

第8節 干拓計画

(第15表)

項 目 名 称	延長 (m)	計画高潮(水)位 (T. P. m)	風向及び対岸距離 (km)	風速 (m/s)	気圧 (hpa)	備 考
		該 当 事 項 な し				

第9節 農用地整備計画

1. 区画整理

(1) 区画の形状

(第16表-1)

長辺×短辺 (m)	区画面積 (ha)	全体面積 (ha)	割合 (%)	田面差 (m)	備考
		該当事項なし			
計					

(2) 表土扱い

(第16表-2)

面積 (ha)	表土扱い要否の理由	扱い深 (cm)	土量 (m ³)	備考
	該当事項なし			

(3) 末端道水路配置図

該当事項なし

2. 暗渠排水

(1) 暗渠排水

(第16表-3-1)

区分	面積 (ha)			土壤統(区)名	基準雨量 (mm/日)	単位排水量 (ℓ/s/ha)	計画後の 地下水位 (m)	集水渠出口以 下の排水方法	備考						
	事業名														
	暗渠排水		計												
湧水暗渠	76.9		76.9	G-61, G-65, H-71	50.0	6.1	GL-0.5	自然排水							
計	76.9		76.9												

(2) 心土破碎

(第16表-3-2)

区分	面積 (ha)			土壤統(区)名	土壤硬度	備考				
	事業名									
			計			該当	事項	なし		
計										

3. 客土

(第16表-4)

区分	面積 (ha)			土壤統(区)名	減水深 (mm/日)		作土の厚さ (cm)		10a当たり 客土量 (m³)	土壤の性質 受益地 (客土材料)	備考	
	事業名				現況 平均	計画 平均	現況 平均	計画 平均				
			計		該当	事項	なし					
計												

4. 農地保全

(1) 防災林

(第16表-5-1)

区分	項目	最大風速 (m/s)		幅 (m)		間隔 (m)		備考
		現況 平均	計画 平均	現況 平均	計画 平均	現況 平均	計画 平均	
	該当	事項	なし					

(2) 排水工

(第16表-5-2)

名称	項目	基準雨量 (mm/日)	土性	流出率	排水量		備考
					単位排水量 (m³/s/ha)	全排水量 (m³/s)	
	該当	事項	なし				

(3) 侵食(崩壊)防止工

(第16表-5-3)

施設名	項目	位置	支配面積 (ha)		機能	備考
			該当	事項		
		なし				

第10節 老朽たぬ池改修計画

1. 洪水吐改修計画

(1) 計画基準雨量

該 当 事 項 な し

(2) 計画洪水量

該 当 事 項 な し

2. 堤体補強計画

該 当 事 項 な し

3. 取水施設改修計画

該 当 事 項 な し

第5章 主要工事計画

第1節 用水施設

1. 貯水池

(第17表-1)

名称	型式	流域面積 (km ²)		堤高 (m)	堤長 (m)	提体積 (千m ³)	貯水量 (千m ³)		備考
		直接	間接				基礎地盤	貯水量	
							地質	総貯水量	
該 当 事 項 な し									
型 式	洪水量 (m ³ /s)		取水施設	型式	取水量 (m ³ /s)	放流施設	型式	放流量 (m ³ /s)	備考

2. 頭首工

(第17表-2)

名 称	位 置			取水位 (m)	取水量 (m ³ /s)	付帯施設	備考		
	型 式	堰 高 (m)	堰 長 (m)						
			固 定 部	可 動 部	計				
該 当 事 項 な し									

3. 揚水機

(第17表-3)

項 目 名 称	位 置	揚水量 (m ³ /s)	揚 程 (m)		揚 水 機			原 動 機			備 考
			全揚程	実揚程	型 式	口 径 (mm)	台 数 (台)	型 式	動 力 (kW)	台 数 (台)	
該 当 事 項 な し											

4. 用水路

(第17表-4)

項 目 水路名	かんがい面積 (ha)			通水量 (m ³ /s)	延 長 (km)			構 造	勾 配	主要構造物	備 考					
	事 業 名				開きよ	トンネル その他	計									
			計													
計																

5. その他かんがい施設

該 当 事 項 な し

第2節 排水施設

1. 排水水門

(第18表-1)

項目 名称	位置	型式	構造	内水位 (m)	外水位 (m)	排水量 (m ³ /s)	備考
		該当事項なし					
計							

2. 排水機

(第18表-2)

項目 名称	位置	排水量 (m ³ /s)	揚程 (m)		排水機			原動機			備考
			全揚程	実揚程	型式	口径 (mm)	台数 (台)	型式	動力 (kW)	台数 (台)	
			該当事項なし								
計											

3. 排水路

(第18表-3)

項目 水路名	受益面積 (ha)			排水量 (m ³ /s)	延長 (km)			構造	勾配	主要構造物	備考					
	事業名				開きよ	トンネル その他	計									
			計													
				該当事項なし												
計																

4. その他排水施設

該当事項なし

第3節 道路及び索道

1. 道路

(1) 道路の総括表

(第19表-1)

項目 区分	路線名	幅(有効)×延長 (m) (km)	構造	付帯構造物			最急勾配 (%)	同左の延長 (m)	最小曲線半径 (m)	備考
				名称	構造	数量(箇所)				
		該当事項なし								
計										

(2) 道路主要構造物

(第19表-2)

項目 路線名	名称	規模構造	延長 (m)	箇所数 (箇所)	備考	
					形式	動力
		該当事項なし				

2. 索道

(第19表-3)

項目 名称	延長 (m)	高低差 (m)	能力 (t/hr)	原動機		備考
				形式	動力	
		該当事項なし				

第4節 農用地造成

1. 農用地造成

(1) 抜根

(第20表-1)

項目 区分	樹種	樹径 (cm)	ha当たり本数 (本/ha)	面積 (ha)	工法	備考	
						形式	動力
		該当事項なし					
計							

(2) 除礫

(第20表-2)

項目 区分	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準除礫量 (m³/ha)	面積 (ha)	工法	備考	
					形式	動力
		該当事項なし				
計						

(3) 開墾作業

(第20表-3)

項目 区分		面 積	工 法	備 考
地 目	造成工法	(ha)		
		該 当 事 項 な し		
計				

(4) 地目変換

(第20表-4)

項目 区分		面 積	工 法	備 考
地 目	造成工法	(ha)		
		該 当 事 項 な し		
計				

(5) 末端用水路等

(第20表-5)

項目 区分		数 量	規 模	構 造	備 考
		該 当 事 項 な し			
計					

(6) 末端排水路等

(第20表-6)

項目 区分		数 量	規 模	構 造	備 考
		該 当 事 項 な し			
計					

2. 土壤改良

(第20表-7)

項目 区分		面 積	石 灰 量	りん酸質資材量	有機質資材量	備 考
地 目	造成工法	(ha)	(t)	(t)	(t)	
		該 当 事 項 な し				
計						

第5節 洪水調節施設
1. 貯水池

該 当 事 項 な し

2. 頭首工及び導水路
(1) 頭首工

(第21表-2)

名称	位置			計画洪水位 (m)	付帯施設	備 考
	堰 長 (m)		固定部		可動部	
型式	集水面積 (km ²)	堰 高 (m)	固定部	可動部	計	
		該 当 事 項 な し				

(2) 導水路

(第21表-3)

項目 水路名	通水量 (m ³ /s)	延 長 (m)			構 造	勾 配	備 考
		トンネル	その他の	計			
		該 当 事 項 な し					

第6節 干拓施設
1. 堤 防

(第22表-1)

項目 名 称	型 式	延長 (m)	構 造				原地盤標高 (m)	備 考
			堤頂標高 (m)	盛土幅 (m)	盛土標高 及び舗装	上流斜面		
		該 当 事 項 な し						

2. 潮止め

(第22表-2)

項目 名 称	工 法	幅 員 (m)	敷高標高 (m)	潮止め堤標高 (m)	最大流速 (m/s)	床固め構造	備 考
		該 当 事 項 な し					

3. 付属施設

該 当 事 項 な し

4. 埋立

(第22表-3)

項目 区分	面積 (ha)	埋立標高 (m)	埋立土量 (m ³)	施工方法	備考
		該当事項なし			

第7節 農用地整備施設

1. 区画整理

(1) 区画整理

(第23表-1)

工区名	面積 (ha)	整地工		表土扱い		備考
		標準区画	土量(m ³)	面積(ha)	土量(m ³)	
		該当事項	なし			

(2) 末端用水路等

(第23表-2)

項目 区分	数量	規模	構造	備考
		該当事項なし		

(3) 末端排水路等

(第23表-3)

項目 区分	数量	規模	構造	備考
		該当事項なし		

2. 暗渠排水

(1) 暗渠排水

(第23表-4-1)

項目 区分	面積(ha)			集水渠			吸水渠					集水渠出口 以下の排水施設			備考		
	事業名			勾配	管種	管径 (mm)	延長 (m/ha)	勾配	管種	管径 (mm)	深さ (m)	間隔 (mm)	延長 (m/ha)	名称	構造	数量 (箇所)	
	暗渠排水		計														
湧水暗渠	76.9		76.9	1/500	ポリ管	100	13	1/500	ポリ管	100	0.6	—	98	水閘	ネジ式	85	
計	76.9		76.9														

(2) 心土破碎

(第23表-4-2)

項目 区分	対象上層の厚さ (cm)	ha当たり標準除礫量 (m³/ha)	面積 (ha)	工法	備考
	該当事項	なし			
計					

3. 客土

(第23表-5)

項目 区分	面積 (ha)			客入土量 (m³)	土取場土量 (m³)	運搬距離 (km)	運搬方法	備考					
	事業名												
			計										
	該当事項	なし											
計													

4. 除礫

(第23表-6)

項目 区分	対象上層の厚さ (cm)	ha当たり標準除礫量 (m³/ha)	面積 (ha)	工法	備考
	該当事項	なし			
計					

5. 農地保全

(1) 防風林

(第23表-7)

項目 区分	幅 (m)	延長 (m)	面積 (ha)	樹種	植栽本数 (本)	備考
	該当事項	なし				
計						

(2) 排水路

(第23表-8)

項目 区分	延長 (m)	流量 (m³/s)	構造	備考
	該当事項	なし		
計				

(3) 侵食防止工

(第23表-9)

項目 名称	構造	数量	備考
	該当事項	なし	
計			

第8節 老朽ため池改修施設

1. 貯水池

(第24表)

名 称					位 置			備 考	
堤 体	型 式	流 域 (km ²)	堤 高 (m)	堤 長 (m)	堤 体 積 (m ³)	堤 頂 幅 (m)	貯 水 量 (千m ³)	備 考	
			該 当	事 項	な し				
洪 水 吐	型 式	排 水 量 (m ³ /s)	規 模 (m)	備 考	取 水 設 備	型 式	取 水 量 (m ³ /s)	備 考	

2. 堤体補強施設

(1) のり面保護施設

該 当 事 項 な し

(2) 漏水防止工

該 当 事 項 な し

第6章 附帯工事計画

該 当 事 項 な し

第7章 工事の着手及び完了の予定期

換 地 区	着 手	完 了 予 定	備 考
全 区	令和 8 年度	令和 15 年度	

第8章 環境との調和への配慮

施工の際は、建設機械は排出ガス対策型建設機械、低騒音低振動型建設機械の使用に努め、大気環境の汚染及び騒音・振動を防止する他、ドライ施工を心がけ、濁水の発生軽減に努める。また、施工による建設廃材の発生を可能な限り抑制又は、リサイクルする他、野生生物への配慮として、原則、地区内発生土を利用し多様な緑地等の保全に努める。

更に、保全対象生物であるイチョウウキゴケ等の配慮対策について検討する。

第9章 換地計画の概要
第1節 換地計画を作成する上での基本的な考え方

該 当 事 項 な し

第2節 換地区の設定

1 換地区の名称、所在、面積

(第25表-1)

換 地 区 名	換 地 区 の 所 在	面 積 (ha)
	該 当 事 項 な し	

2 換地区を設定する理由

該 当 事 項 な し

第3節 換地計画樹立の基本方針

1 従前の土地の地積の基準

(第25表-2)

換 地 区 名	地 積 の 基 準
	該 当 事 項 な し

2 用途別予定地積

(单位 : ha) (第 25 表 - 3)

3. 農用地集団化の方針

(第25表-4)

換地区分	地帯別、グループ別団地の設定	個人別換地の方針		
		位置の選択方法	1戸当たりの目標団地数	区画畠畔の取扱い
		該当事項なし		

4. 非農用地の換地方法

(第25表-5)

換地区名	用 途	非農用地区域の位置の概略	面積 (m ²)	換地の手法	換地取得予定者	その他
		該 当 事 項 な し				

第4節 土地の評価及び清算の方法

1. 評 価 の 方 法

該当事項なし

2. 清算の方法

該 当 事 項 な し

第5節 換地計画樹立の年度計画

第25表-6)

区分 換地区名	一時利用地の 指定予定年度	換地計画の 決定予定年度	換地処分 予定年度	備 考
該当事項なし				

第6節 換地処分の時期に関する特則

該 当 事 項 な し

事業名 区分	暗渠排水	備考
(単位:千円)		
暗渠排水工	92,000	令和7年度単価
小計	92,000	
測量試験費	2,000	
小計	2,000	
計	94,000	
総事業費	94,000	
関連事業 (参考)		

第11章 効用

(第27表)

事業名	項目	年総効果(便益)額 (千円)	年增加農業所得額 (千円)	備考
区分				
暗渠排水	食料の安定供給の確保に 関する効果	17,975	18,569	
	作物生産効果	4,256	4,850	
	営農経費節減効果	13,719	13,719	
農村の持続的発展に 関する効果	-	-		
農村の振興に 関する効果	-	-		
多面的機能の發揮に 関する効果	-	-		
その他の効果	470	-		
	国産農産物安定供給効果	470	-	
計	18,445	18,569	令和7年度単価	

(参考)

総費用(現在価値化) : 95,606 千円

総便益額(現在価値化) : 315,899 千円

総費用総便益比 : 3.30 \geq 1.00総所得償還率 : 1.7 % \leq 20 %増加所得償還率 : 2.0 % \leq 40 %

第12章 関連する事業

(第28表)

区分	事業名	事業主体	受益面積 (ha)	備考
	該当事項なし			

第13章 現況・計画図面

別途添付

1. 計画平面図

